



こども発達支援室だより 2019.11

こども発達支援室開設当初はアドバイザーと臨床心理士のための相談対応でしたが、現在は言語聴覚士、精神科医師による相談体制も設けています。こどもの発達・育ちに関し理解を深め、発達や育ちを支える環境づくりに努めています。

今回のたよりは、こども発達支援室の相談状況やパーソナルカルテについてご紹介します。



H30年度の相談件数

内容	人数
アドバイザーによる発達に関する相談	552人
臨床心理士による相談(発達検査含む)	220人
言語聴覚士による相談	33人
計	805人

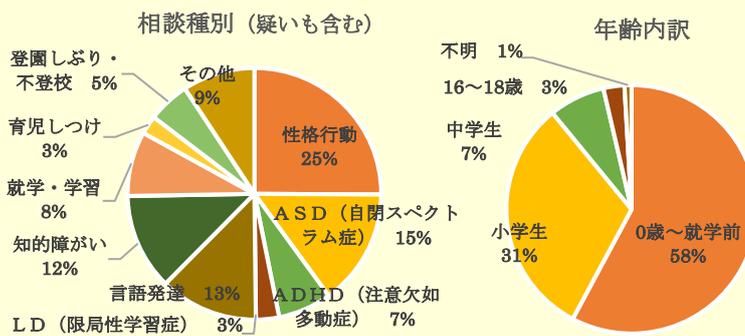


相談内容

・子どもの発達に関する事で、日常生活の過ごし方や学習面、対人関係など多岐にわたっています。

相談のあるお子さんの年齢層

・就学前の幼児が約6割、小学生が約3割、中学生以上が1割程度となっています。



～利用者の声～



これまで心配だったけど、どこに相談していいか分からなかった。相談場所が分かり、子どもへの対応のポイントが分かった。

これまでイライラしていたこどもの行動が、なぜ起こっていたのかが分かり、対応が楽になった！



パーソナルカルテを活用してみよう！



～パーソナルカルテを書いた親の声～
こどもの状態を説明しやすくなった、書くことで親自身が整理できた。

◆パーソナルカルテって？

・発達をはじめとする支援の必要なお子さんが、安心して一貫した継続支援が受けられるよう、お子さんの状態や支援の情報をスムーズに引継ぐための情報をまとめたファイル。

◆いつ活用するといいの？

・進学など新しい環境に変わる、福祉サービスや新たに相談を受ける時など、子どもの状態を知ってもらふ必要がある時に活用します。情報が引継がれ、安心して支援を受けられることにつながります。

◆どんなことを書くの？

・子どものできることや得意・苦手なこと、支援経過などを書きます。関係書類(診断書や発達検査結果など)をはさむことも可能です。

☆こども発達支援室での主な事業☆

- ① こどもの発達に関する相談
- ② 臨床心理士、言語聴覚士、精神科医師による相談
- ③ 保育所等への訪問・助言
- ④ 途切れない支援のための学校訪問
- ⑤ こども発達支援講演会、支援者向け研修会の開催



お問い合わせ・相談は…下記まで

伊勢市こども発達支援室(福祉健康センター3階)
TEL : 63-5444 FAX : 27-0058
E-mail: kodomohattatsu@city.ise.mie.jp